

平成27年度北河内ブロック子ども会フェスティバル実施要項

1. 趣 旨 子ども会フェスティバルを通して、各市子ども会相互の親睦と創造性を養う文化の向上を図り、子ども会の健全育成に資する。
2. 共 催 北河内ブロック子ども会育成連絡協議会
一般財団法人 大阪府こども会育成連合会
3. 主 管 交野市子ども会育成連絡協議会
4. 後 援 大阪府
北河内各市教育委員会
北河内地区青少年指導関係者連絡協議会
5. 実施内容 日 時 平成 27 年 11 月 29 日 (日)
受 付 午後 12 時 30 分～ 開 会 午後 1 時 00 分～
場 所 交野市立総合体育施設 1階 会議室1・2及びサブアリーナ

◎ 青少年育成功労者表彰(会議室)

「北河内ブロック子ども会育成連絡協議会表彰規則」に基づく会長表彰

◎ 広報活動作品展示・優秀作品表彰(会議室)

・募集作品 ①かべ新聞の部 (模造紙1枚以内の大きさ)

②ポスター・お知らせの部(高学年の部・低学年の部)

③文集の部

④育成者新聞の部

・制作基準 ①～③は、単位子ども会の広報活動作品で、子ども会員の手で制作され、前年度のフェスティバル以降に発表されたもの。

④は、単位子ども会育成会員の手で制作された広報作品で、前年度のフェスティバル以降に発表されたもの。

⑤キャラクター作品は、認めない。但し、平成27年度は、基準前の作品は、除

・出展作品数 各市とも各部5点以内

(ただし、②のポスター・お知らせの部は、高学年の部5点・低学年の部5点とする)

・表彰規定 知事賞 各部 各1点

大阪府こども会育成連合会 会長賞 各部 各1点

北河内地区青少年指導関係者連絡協議会 会長賞 各部 各1点

入選(北河内ブロック子ども会育成連絡協議会 会長賞) 各部 各4点以内

・審 査 平成27年11月上旬に、当協議会会長、主管市こ連会長、広報専門家で審査委員会を構成し、選考する。

◎ドッチビー トーナメント方式で勝敗を決める。(賞状あり)

6. 作品応募・育成功労者表彰推薦

広報活動作品募集および、青少年育成功労者推薦は、平成27年10月31日(土)までに交野市教育委員会青少年育成課まで提出。

7. 申し込み・問合せ先(平成27年度北河内ブロック子ども会フェスティバル主管市事務局)

交野市教育委員会 青少年育成課 (担当:小西)

住 所 〒576-0052 交野市私部2-29-1

TEL 072-892-7721 (音声案内2番) FAX 072-892-1700

メール : ikusei@city.katano.osaka.jp

平成27年度 北河内フェスティバル（ドッジビー大会）

実 施 要 項 （案）

1. 趣 旨 子どもの健全育成を願い、子ども達、育成者が共にドッジビー大会を通じて
こども会活動の活性化と親睦をより一層深めると共に、北河内こども会相互の
交流を図ることを目的とする。
2. 共 催 北河内ブロック子ども会育成連絡協議会
一般財団法人 大阪府こども会育成連合会
3. 主 管 交野市子ども会育成連絡協議会
4. 後 援 大阪府
北河内各市教育委員会
北河内地区青少年指導関係者連絡協議会
5. 日 時 平成27年11月29日（日）
受 付 午後1時00分 （予定）
表彰式典 午後 時 分
 （青少年功労者表彰、広報活動優秀作品表彰）
開 会 式 午後2時30分～（予定）
試合開始 開会式終了後準備が整いしだい開始する。
閉 会 式 午後4時頃（試合の進行上多少終了時間変更あり）
7. 場 所 交野市立総合体育館（いきいきランド交野）
Tel. 072-894-1182
8. 出場資格 大阪府こども会安全共済会加入のこども会員＋育成者
9. 募集チーム 各市1チーム参加。 最大8チームの参加を認めます。
各市（守口市・門真市・枚方市・大東市・四條畷市・交野市）より、1チーム編成して
下さい。チーム編成は、男女混合チームを原則とし、高学年・低学年・育成者で1チーム
編成してください。
チームは13人以上を原則としますが、10人以上であれば認めることとします。参加
希望人数がそれ以下になる場合、他の市と連との混成チームを編成していただくことにな
ります。

北河内フェスティバルドッジビー大会競技規則（案）

1. 試合の人数は、1チーム13人とする。（男女混成を原則、男女の比率は定めない。）
2. コートの大きさ。
タテ 9.0m × ヨコ 18.0m
ただし、会場広さによりコートを小さくして実施することもあります。
3. 試合時間は、前後半各5分、合計10分とする。（ただし、10分が経過していなくても、内野に選手がいなくなった時は、そのチームの負けとなり、試合は終了となる。）
4. 試合方法について
1次リーグを変則（各チーム2試合）で行い、その成績によりトーナメントの枠順を決定する。順位は決勝トーナメントの結果により決定する。
5. 勝敗について。
1次リーグ、決勝トーナメントとも、試合時間は前後半各5分、合計10分とし、試合時間（合計10分）が経過した時点で試合終了となり、その時点で内野にいる合計人数の多い方を勝者とする。前半終了時の各チームの内外野に居る人数は変更せずに、後半を開始する。ただし、前半と後半でメンバーの交代ができるものとする。
①1次リーグ（トーナメントの枠順を決定するために行う。）
勝敗数が同じになった場合、各試合の内野に残った人数を合計して多い方を上位とする。勝敗数、人数とも同数になった場合は、各チーム代表5名による抽選カードで決定する。
②決勝トーナメント（1次リーグの成績によりトーナメントを決定）
決勝トーナメントでは、試合時間終了時（10分経過時）に内野の人数が同じだった場合、ディスクの所有権及びコートを改めて決めたうえで、2分間の延長を行う。2分間の延長でも内野に残った人数が同数であった場合、各チーム代表5名による抽選カードで決定する。
6. 各チーム代表者によるディスクフリップで勝ったチームにディスクの選択権、負けたチームにコートの選択権が与えられる。
7. 後半は前半終了時の内外野の人数を変更せずに、コートチェンジをして、前半にコートを選択したチームにディスクの所有権を与えて開始する。
8. 試合開始時、外野は3人とし、それ以外の人は内野に入る。
試合開始時外野だった選手も、自分で相手チームの内野の選手を当てなければ、内野に入ることはできない。（ただし、外野の人数が3人の場合には、内野に入ることはできない。9参照）
9. 今大会では、試合中、外野は3人未満になってはならないというルールを採用するため、外野の人数が3人未満になってしまう場合には、内野に入ることはできない。